

株式會社馬印戰前產品及包裝的提供請求

株式會社馬印是一家成立於 1896 年的文具和辦公家具的日本製造商，前身是加藤白澄製作所。基於“誠信×努力×才智=信用”的管理理念，我司從製造及銷售學校用粉筆開始，將業務擴展到黑板，白板和透明板的製造，銷售和安裝。

從 1933 年以來，對外出口銷售額一直持續增長。其中包括中國，東南亞，中東和北美等地區和國家。1945 年由於太平洋戰爭的爆發，使得製造粉筆的原料石膏難以獲得，粉筆生產量也急劇下降。戰後，1947 年我司雖然在名古屋市重新開始恢復粉筆的製造，但由於舊工廠在殘酷的戰爭中被燒毀，所有的產品及其相關資料都蕩然無存。

就在兩年前，一位客戶與我們聯繫並提供了一份戰前馬印製造的粉筆。這讓我們全體員工感到非常驚喜，萬分感激。

這次，我司希望能得到日本國內及其海外各位客戶的支持，幫助收集這承載了悠久歷史的記憶，對我司意義重大的舊馬印產品及包裝。

有願意與我們分享的朋友，請通過以下方式聯繫我們。

<聯繫方式>

電子郵件地址：trade@uma-jirushi.co.jp

主管部門：株式會社馬印 貿易部

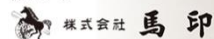
我們真誠的期待您的來信。再次致謝。

当社は1896年(明治29年)、加藤白墨製造所として創業し、2016年(平成28年)9月には創業120周年を迎えることができました。これも偏に、関係各位のご厚情とご指導ご鞭撻の賜と深く感謝申し上げます。

一本のチョークとの出会いからはじまり、当社の歴史は幾多の変遷のなかにあつてチョークにとどまらず、初代は肥料の研究開発、二代目は石板、玉突き用チョーク、洋裁用チャコ、三代目においては黑板、掲示板、案内板等々の製造販売と事業の拡大を図り、現在4代目(現社長)はIT分野等、新分野の開拓、新商品の開発に力を注いでおります。

今後も創業当時の企業精神を受け継ぎ、新しい技術の構築と習得に努め、お客様の要求に沿った商品づくりに全社員で取り組み、「信用」をモットーに、心を込めた物づくりに励んで参ります。

旧ロゴマーク



新ロゴマーク

